

## 2 物流対策の方向性 ～物流効率化に向けた5つの取組～

これまで分析した物流効率化への課題の解決、めざすべき将来像の実現に向けて、短期的取組とともに、中長期的取組を視野に入れ、今後、東京都が進めるべき物流対策の方向性を、「**物流効率化に向けた5つの取組**」として示す。

これらの取組のうち、短期的・先行的対策については、迅速に実施していくとともに、中長期的対策についても具体化に向けた検討を開始し、事業者、他自治体・国など様々な主体と連携を図りながら物流効率化を推進する。なお、各取組の概要は別表にまとめた。対策の詳細は次章で示す。

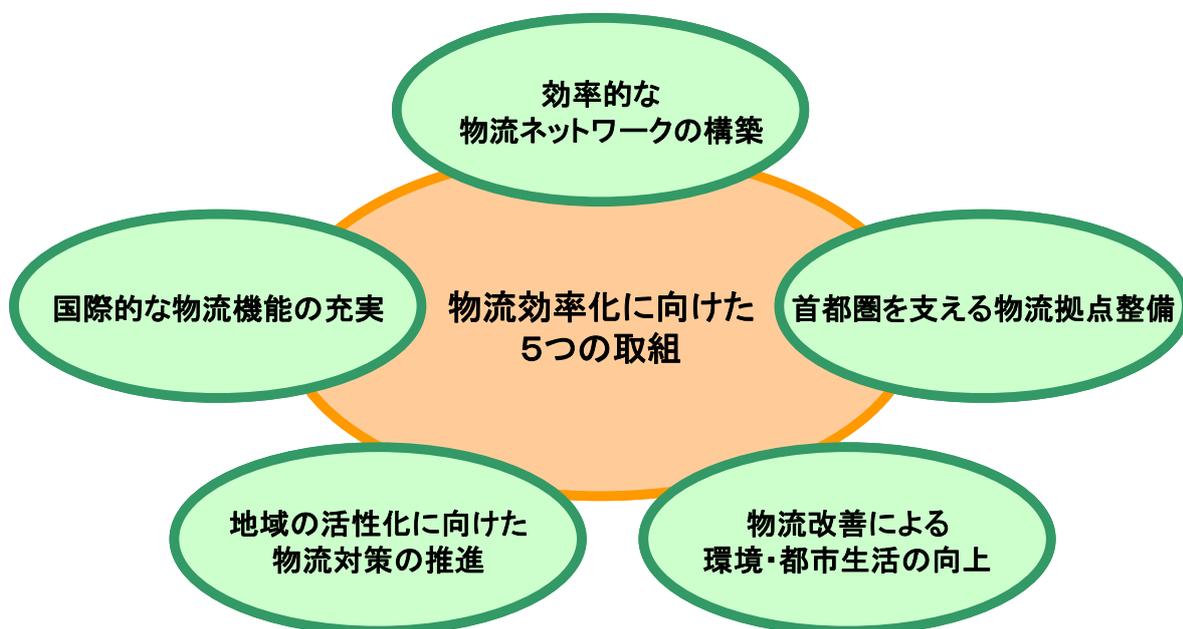


図 物流効率化に向けた5つの取組

### 取組1 効率的な物流ネットワークの構築

大型貨物車走行上のボトルネックとなっている箇所を解消するとともに、3環状道路をはじめとした道路整備等により、港湾エリアと背後圏の接続を強化するなど、陸・海・空一体となった物流ネットワークを構築する。

- 物流ボトルネックの解消
- 物流を支える道路ネットワーク整備の推進
- 技術革新に応じた新たな物流基盤の創造

## 取組 2 国際的な物流機能の充実

港湾の機能拡充や運営効率化などを通じて、増大する貨物に対応しつつ、コスト削減、リードタイム\*の短縮等を図るとともに、羽田空港の国際化による航空貨物増大への対応を図るなど、国際的な物流機能を充実させる。

- ・ 国際貿易拠点としての東京港の能力増強
- ・ 港湾運営の効率化
- ・ 航空貨物増大への対応

## 取組 3 首都圏を支える物流拠点整備の推進

区部における流通業務団地\*の更新、港湾エリアの中央防波堤外側埋立地における高機能物流拠点形成、多摩地域における物流機能強化など、首都圏を支える物流拠点整備を推進し、企業の物流拠点立地や機能強化を支援する。

- ・ 区部流通業務団地\*の機能更新
- ・ 港湾エリアにおける高機能物流拠点の形成
- ・ 多摩地域での物流機能強化

## 取組 4 地域の活性化に向けた物流対策の推進

荷さばきスペースの確保や共同配送の促進など物流効率化に向けた地域での取組を支援するとともに、これらの取組を包含した総合的な支援制度を構築していく。また、地域での物流を支える中小企業における物流効率化を支援していく。

- ・ 荷さばきスペース拡充プロジェクト
- ・ 共同配送など物流効率化に向けた地域での取組支援
- ・ 物流効率化に取り組む中小企業への支援

## 取組 5 物流改善による環境・都市生活の向上

モーダルシフト\*の推進による環境負荷の低減、環境対策を視野に入れた大型貨物車の高速道路への誘導、卸売市場改革によるサービスや安全性の向上、防犯・防災対策の強化等による安全・安心の確保など、物流面から環境や都市生活の向上を図る。

- ・ ネットワーク・拠点の有効活用による環境負荷低減
- ・ 大型貨物車の走行改善による東京の魅力向上
- ・ 安全・安心の向上に向けた物流改善

# 物流効率化に向けた5つの取組

## 1 効率的な物流ネットワークの構築

### 物流ボトルネックの解消

- 都大橋、新荒川大橋など橋梁耐荷力向上等による大型貨物車の走行に対応した高さ指定道路の拡充
- 国や関係自治体に要請し、首都圏で連携してボトルネックを解消
- 様々なボトルネックの解消・輸送円滑化  
国道16号松原地区の走行円滑化  
主要な交差点での渋滞対策強化  
踏切対策の推進 など

### 物流を支える道路ネットワーク整備の推進

- 3環状道路の整備促進。中央環状品川線を高さ指定道路化し東京港と接続強化
- 多摩の骨格幹線道路の整備、府中所沢鎌倉街道線を始めた、近隣自治体と連携したネットワーク形成
- 臨海部の交通ネットワーク強化  
東京港臨海道路Ⅱ期事業等の促進  
補助144号線等の新木場周辺のネットワーク整備 など

### 技術革新に応じた新たな物流基盤の創造

- 流通業務団地を活用した新技術等の活用の可能性検討
- 港湾情報システム「JCL-net」などIT活用による荷役・配送効率向上
- 産学公連携による推進体制構築
- 地下空間等を利用した新たな物流システムの検討

## 2 国際的な物流機能の充実

### 国際貿易拠点としての東京港の能力増強

- 中央防波堤外側埋立地における外貿コンテナターミナルの整備
- 大井コンテナターミナルと背後地の一体的運営の検討
- コンテナヤードの拡張やバンプール等の確保

### 港湾運営の効率化

- 日曜日のゲートオープン拡充などフルオープン推進
- コンテナヤードの共同使用、相互融通など施設の高度利用促進
- 京浜港間のコンテナ横持ち輸送効率化に向けた実証実験など、京浜3港連携推進

### 航空貨物増大への対応

- 平成21年末供用開始に向け、羽田空港再拡張・国際化の着実な推進を国に要請
- 空港周辺の道路整備や貨物取扱施設等の物流拠点の配置等について、空港、港湾、道路の連携を強化

## 3 首都圏を支える物流拠点整備の推進

### 区部流通業務団地の機能更新

- 施設の建替による容量の拡大を図りつつ、物流の需要に応じて機能を更新
- 各業種の機能高度化、高付加価値化に対応して施設や設備の更新を誘導
- 更新に合わせた街区の統合や土地利用規制などの見直し

### 港湾エリアにおける高機能物流拠点の形成

- 中央防波堤外側埋立地に高機能物流拠点を形成
- 在庫管理や配送機能、冷凍・冷蔵倉庫施設の充実・強化
- 既存老朽施設の再編、機能更新に向けた資金調達等の仕組みづくり

### 多摩地域での物流機能強化

- 東京西南部物流拠点の整備に関する基本方針の策定
- 市街化調整区域の役割を踏まえつつ、物流効率化に資する施設立地の開発許可のあり方を検討

## 4 地域の活性化に向けた物流対策の推進

### 荷さばきスペース拡充プロジェクト

- 民間事業者と連携して荷さばきスペースの増大に向けた仕組みづくり  
道路高架下等の都有地を活用した荷さばきスペース確保  
国や区市町村へ公有地活用を要請  
コインパーキングなどの民間駐車施設の有効活用に向けた仕組みづくり

### 共同配送など物流効率化に向けた地域での取組支援

- 百貨店などでの共同配送促進
- 地域での荷さばきルールの策定支援や商店街などでの荷さばき対策推進など、地域での対策の支援
- 地区物流効率化に取り組む事業者に各種の支援を組み合わせる総合的な認定制度を創設
- 都内中小企業グループ等による先行的取組を支援(平成18年度募集)

### 物流効率化に取り組む中小企業への支援

- 物流効率化に向けた普及・啓発・相談
- 中小企業振興公社や技術専門学校等を活用した企業や団体向けの人材育成支援
- 制度融資を活用し施設や機器の改善に対して金融支援

## 5 物流改善による環境・都市生活の向上

### ネットワーク・拠点の有効活用による環境負荷低減

- モーダルシフトの促進(内航機能の強化、鉄道輸送の拡大)
- インランド・デポを活用したコンテナのマッチングによる片荷輸送削減
- 高速道路の弾力的な料金体系構築により、大型貨物車を一般道から高速道路へ誘導
- 環境に配慮した道路整備の推進、道路と周辺まちづくりを一体とした環境軸の形成

### 大型貨物車の走行改善による東京の魅力向上

- 中央環状線整備に合わせて大型貨物車の過度な都心部流入の抑制方を検討  
3環状道路など環状方向ネットワーク整備  
高速道路への貨物車の誘導  
散在する物流拠点の集約促進  
特定路線の交通規制を含めた走行ルールの検討など

### 安全・安心の向上に向けた物流改善

- ハブ機能を果たす豊洲新市場の整備、IT活用による卸売市場での効率化、履歴管理システムの取組推進による食の安全・安心確保
- 都内消費食料品の物流過程での安全・安心向上
- 改正SOLAS条約に対応した港湾保安体制整備、ICタグを活用した港湾車両出入管理
- 道路網や港湾の耐震性向上など、防災面の安全性向上